

## 堀内基金奨励賞候補者の推薦募集

日本気象学会の堀内基金奨励賞は、気象学の境界・周辺及び未開拓の分野における調査・研究・著述等により気象学及び気象技術の向上に寄与しているものに贈られる賞です。これまでに過去3回（6件、7名）の顕彰が行なわれ、平成3年度はその4回目に当たります。

堀内基金奨励賞候補者推薦委員会は同賞受賞者選定規定に基づき、候補者を理事会に推薦します。

つきましてはこの規定の趣旨に沿う最も適切な候補者を選定するための参考資料として、下記のとおりひろく会員からの推薦を募りますので御協力をお願い申し上げます。用紙はなるべくB5版横書きを希望します。

### 記

#### 1. 推薦期限

1991年4月30日（火）

#### 2. 宛 先

〒100 東京都千代田区大手町1-3-4

気象庁内、日本気象学会

堀内基金奨励賞候補者推薦委員会

#### 3. 推薦書記入事項

(a) 候補者所属氏名

(b) 推薦する業績

(c) 推薦理由（主たる論文リストを含む）

(d) 推薦者所属氏名印

日本気象学会堀内基金奨励賞候補者推薦委員会

安成哲三(担当理事)、岩坂泰信、駒林 誠、近藤純正、松野太郎



## 倉嶋厚会員が第1回国際気象フェスティバルで「ベストデザイン賞」を受賞

フランスのパリ郊外のイシレムリノ市で、1991年2月7～10日に第1回国際気象フェスティバルが開催された。気候変動やオゾン層の破壊、衛星気象をはじめ多くの講演会や、フランス気象局で天気予報のために使われている観測データや数値予報などのカラーディスプレイによる展示のほか、テレビの天気番組のコンテストが行われた。

コンテストには18カ国から25の放送局の気象キャスターが参加した。倉嶋会員は、NHK総合で毎週日曜日に放送されている「おはようサンデー」のなかから、昨年

12月の番組のビデオテープとともに参加し、フェスティバル賞・ベストデザイン賞・ベストルックス賞のうち、気象情報を分かりやすく興味をひくように作られた番組を制作した気象キャスターに対して贈られるベストデザイン賞に選ばれた。

このフェスティバルを主催したイシレムリノ市は、新聞社や通信社、広告会社などの支社が多い。情報都市としての発展をめざすため、このような国際イベントがおこなわれた。

(青木 孝)